

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2018年6月

こんにちは。鳥取県東南アジアビューローの辻です。

この報告書の5月号でタイにおける日本食についてお伝えしましたが、今月は5月29日～6月2日に行われたタイ最大級の総合食品見本市「THAIFEX 2018」に行ってみりましたので、今回はその様子と日本からタイへの食品の輸出事情についてお伝えします。

今回で15回目となる THAIFEX 2018 は東南アジア最大規模の国際総合食品見本市で、今年度は46カ国から2,500社を超える出展企業が集まり、開催期間中に6万人以上のバイヤーが会場を訪れました。日本食ブームが続くタイの外食市場を反映するように、日本食向け食材業者のブースも数多く出展されていました。JETRO（日本貿易振興機構）が開設したジャパンパビリオンには78の企業・



ジャパンパビリオン

団体が出品し、タイ市場への販路拡大をめざして日本産食品の品質の高さや魅力をアピールしました。出品された商品も日本酒、和牛、魚、インスタントラーメン、珍味、さつまいもなどなど、バラエティに富んだ商品が並び、訪れたバイヤーと商談を交わしていました。

タイは日本からの農林水産・食品の輸出先国ではASEAN 諸国第2位、世界第7位に位置付けられます。2017年、日本からの輸出額は約391億円（対前年比18.7%増）、さらにタイ国内の日本食レストラン数は2,774店（対前年比2.2%増）にのびます。輸出額が伸び



データ出所：農林水産省

ている要因のひとつは、タイの地方都市の日本食レストランの普及です。数年前までは日本食レストランは日本人が多く住むバンコクに集中し、地方都市ではそれほど多くはありませんでしたが、近年ではバンコクで市場が成熟して店舗数の増加率が鈍化したのとは反対に、地方での日本食レストラン数が飛躍的に増えており、今後もさらなる需要が期待される成長市場といえるでしょう。

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2018年6月

また、右の表は2017年に日本からタイ向けに輸出された農林水産物・食品輸出の上位10品目と輸出額です。1位の豚の皮は食品としてではなく、靴やかばんなどに使用されるもので、中国での環境規制の強化を受けて、今まで中国にあった革製品の生産拠点をタイに移転する傾向が増え、2017年には輸出総額の約7割をタイ向けが占めたほど増えています。10品目中4品目に魚が入っていますが、注目したいのは7位の牛肉です。以前はタイでは信仰上の理由や質のいい牛肉が生産されていない

タイ向け農林水産物・食品輸出上位10品目

順位	品目	金額
1	豚の皮	80億円
2	かつお・まぐろ類	66億円
3	さば	27億円
4	いわし	18億円
5	ソース混合調味料	15億円
6	さけ・ます	13億円
7	牛肉	10億円
8	牛・馬の皮	7億円
9	アルコール飲料	6億円
10	配合調製飼料	6億円

データ出所：農林水産省

などの理由から牛肉はあまり食べられていませんでした。しかし、2000年ごろから続く日本食ブームの中でしゃぶしゃぶ・すき焼きの食べ放題のお店が繁盛したり、大手牛丼チェーンが出展したり、最近ではステーキハウスも流行するほど牛肉を食べる食文化が広がりをみせています。日本からタイへの牛肉の輸出は2011年に解禁、2016年に月齢制限を撤廃して規制緩和が進んでおり、2015年と2017年の比較では約50%増と上昇傾向を続けています。

今後もタイの日本食市場は成長が見込まれています。展示会への出展や現地での市場調査などご希望の方は、ぜひ当ビューローへご相談ください。

鳥取県東南アジアビューロー Tottori-Southeast Asia Trade and Tourism Bureau
 担当：辻 三朗 Saburo Tsuji
 Address: 1 Glas Haus Building, 12 FL., Room 1202/C, Soi Sukhumvit 25, Sukhumvit Rd.,
 Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok 10110
 Tel : +66-(0)-2-632-8032
 Mobile : +66-(0)-86-358-7298
 Mail : tottori@aapth.com

当拠点の運営法人（鳥取県より業務委託）

■アジア・アライアンス・パートナー・ジャパン株式会社 <http://www.aapjp.com/index.html>

タイを中心に、ベトナム・インドネシア・インド・メキシコにて主に日系中堅・中小企業様の海外進出や進出後の会計税務法務を中心とした運営支援業務を行っております。

ワンページタイ経済

項目	単位	2015	2016	2017	2018
GDP 成長率	前年比ベ (%)	2.8	3.2	3.9	4.8 (1~3月)
人口*	千人	67,293	67,506	67,697	67,757 (4月)
労働者の数*	千人	39,165	37,792	37,716	38,547 (5月)
失業率**	%	0.89	0.99	1.18	1.16 (5月)
最低賃金*	バーツ/日				
バンコク		300	300	310	325 (5月)
チョンブリー		300	300	308	330 (5月)
アユタヤー		300	300	308	320 (5月)
ラヨーン		300	300	308	330 (5月)
賃金：全国製造業の平均	バーツ	12,305	12,402	12,473	12,660 (5月)
インフレ率**	前年比ベ (%)	▲0.90	0.19	0.67	0.89 (5月)
中央銀行政策金利*	%	1.50	1.50	1.50	1.50 (6月)
普通貯金率**	%	0.56	0.47	0.47	0.47 (5月)
ローン金利(MLR) **	%	6.75	6.47	6.35	6.32 (5月)
SET 指数*	1975年：100	1,288.0	1,542.9	1,753.71	1,595.58 (6月)
バーツ/100円**	バーツ	28.31	32.53	30.27	29.19 (6月)
バーツ/米ドル**	バーツ	34.25	35.30	33.9	31.73 (6月)
円/米ドル**	円	121.0	108.8	112.2	108.7 (6月)
車販売台数 (1月からの累計)	台数	795,905	765,593	869,763	416,794 (5月)
BOI 認可プロジェクト	件数	2,237	1,688	1,227	330 (1~3月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億バーツ	809.4	861.3	625.08	76.18 (1~3月)

*期末、**平均